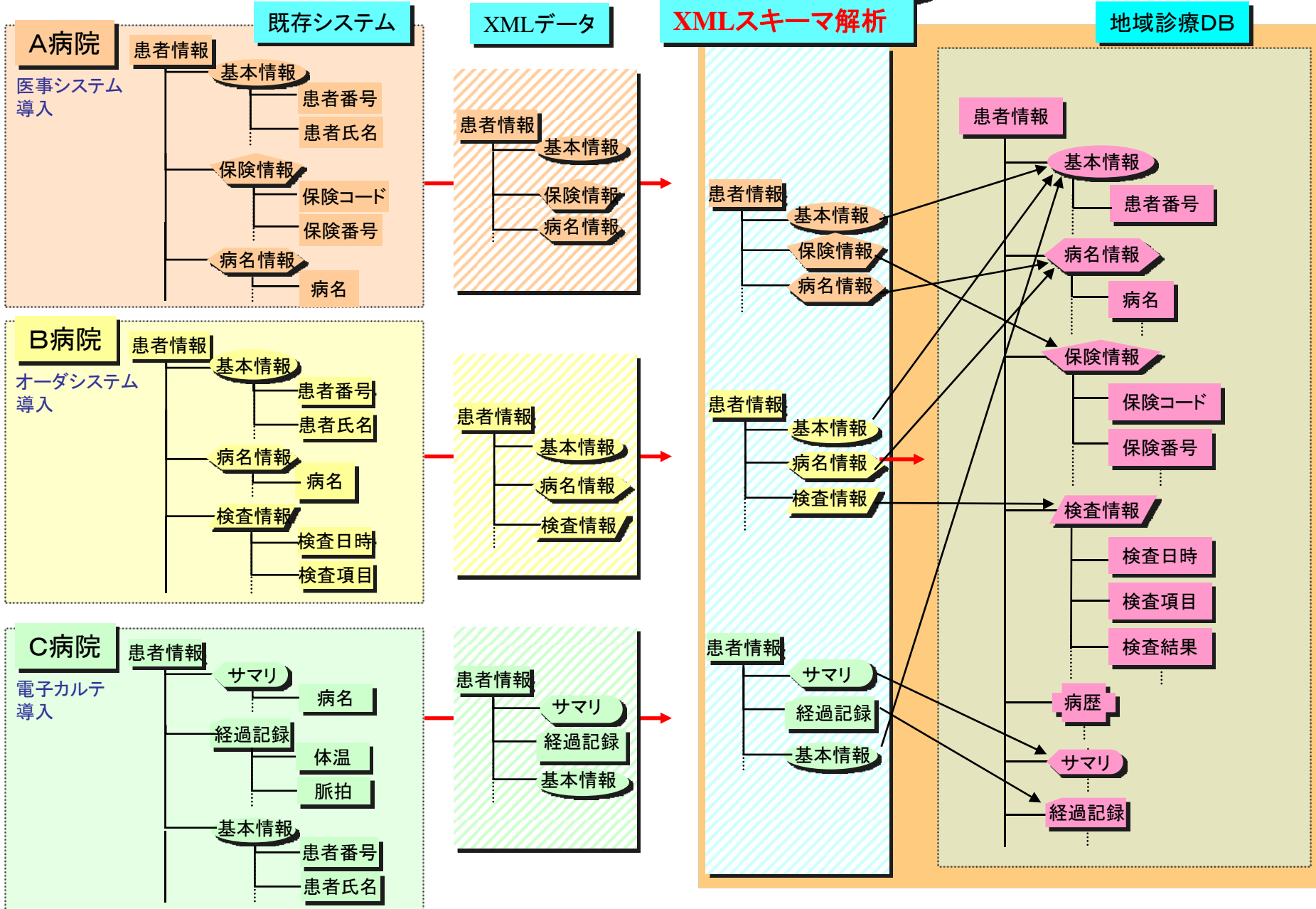


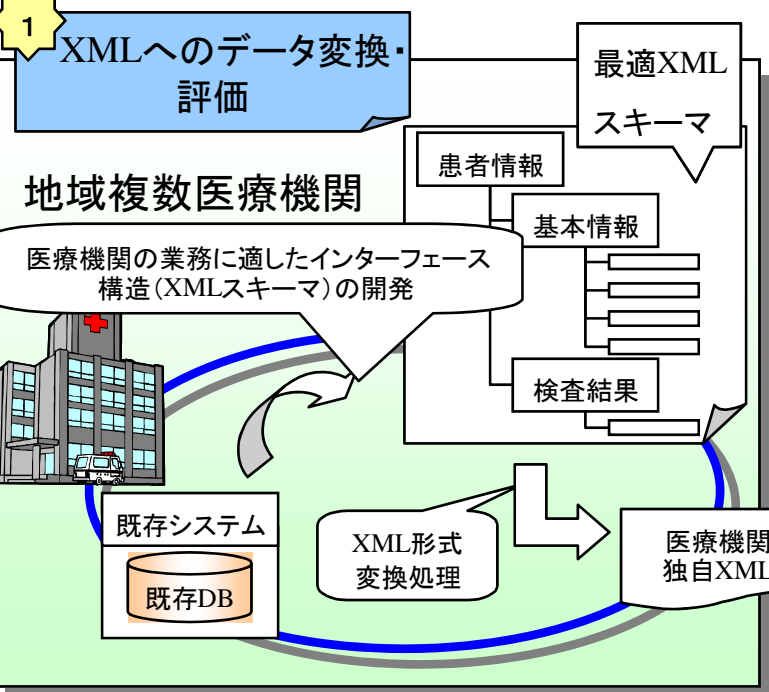
XMLスキーマ解析概要

各医療機関からのデータ形式を解析・分類し、DBへ保存する。

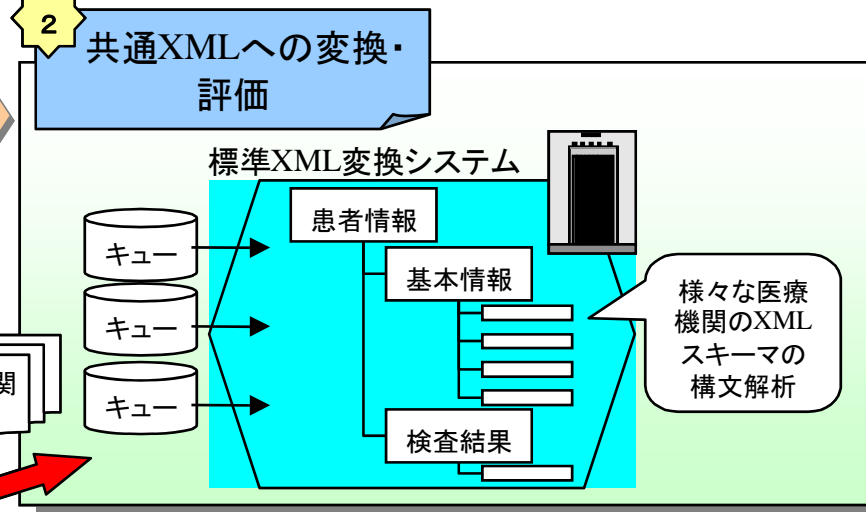


統合データ管理システムの開発

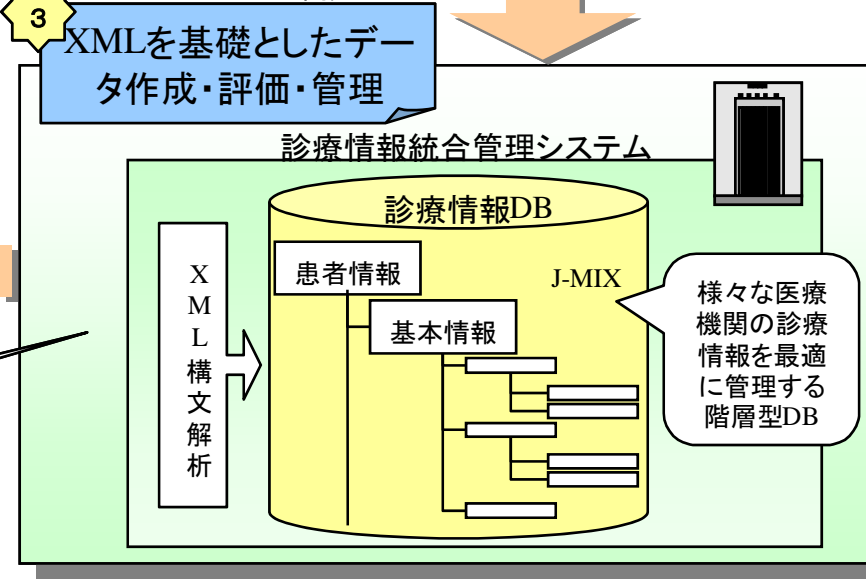
サブテーマ: XML変換システムの開発/評価



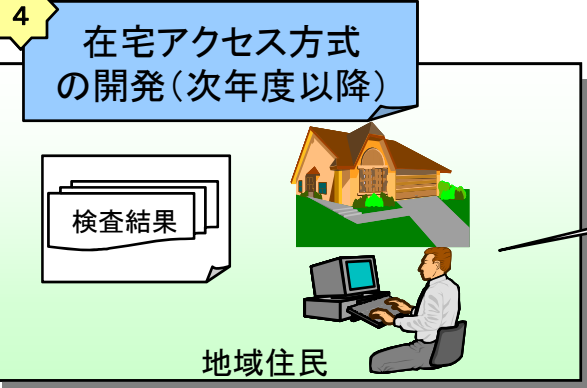
サブテーマ: 標準XML変換システムの研究/開発



サブテーマ: 診療情報統合管理システムの開発



サブテーマ: 在宅アクセスの検討/開発/評価



期待される効果

■ 患者及び医療機関にとって

@複数の医療機関における**重複検査、重複投薬の抑制効果**が期待でき、より安全な医療への展開が可能。

@医療情報の枠組みである**地域医療ネットワークを容易に構築**でき、**IT化への費用削減**、電子カルテへの展開も可能。

■ 住民にとってのメリット

健診情報、介護福祉情報の連携により、**総合健診サポートシステムへと展開**することが可能であり、住民への医療サービスの向上が期待できる

■ 自治体にとってのメリット

各種統計情報(地域別疾病統計、年齢別統計、疾患分布の把握等)が蓄積DBから容易に算出可能となる

■ その他

「診療録等の電子媒体による保存について」(平成11年、厚生省通知)における、3条件である**「情報の真正性」「情報の見読性」「情報の保存性」**を確保する機能が提供され、各医療機関で持つ独自の**病院情報システムの運用性、選択性の幅が広がる。**